

令和4年度 自己評価

岐阜県関市立関商工高等学校

学校番号 63

I 自己評価

1	学校教育目標	「至誠明朗」の校訓を体し、知・徳・体の調和のとれた創造的・人間性豊かな実践力のある地域社会人の育成を図る。				
2	評価する領域・分野	商業専門部				
3	現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	学習に関する調査では、専門科目に対しての興味、関心が、高い状況にある。現状に甘んじることなく、地域連携の取組や資格取得の指導及び支援を更に充実させ、進路実現に繋げていきたい。				
4	今年度の具体的かつ明確な重点目標	(1) 観点別学習評価の共通理解を図る。 (2) 地域連携や Sekishoko Company の運営の充実を図る。				
5	重点目標を達成するための校内組織体制	商業専門部会議・コース主任会議・科目担当者会議等 その他、情報交換や指導力向上のための各種研修会への参加				
6	目標達成のための具体的な取組	7	達成度の判断・判定基準あるいは指標			
(1) 観点別学習評価の共通理解 授業評価検討委員会の設置 科長、コース主任で検討、科会で共通理解を図る。 (2) 各コース・クラスの特色ある取組 ア 外部連携の推進 総合コース 関商工会議所、JTB 会計コース 日本経済新聞社 情報コース やまへい農場 流通コース 岐阜県信用保証協会 進学クラス 関市市民協働課 イ Sekishoko Company の運営 商工連携で専門高校の魅力を PR する。		(1) 1年生の科目の観点別評価の実施状況 ・1年生「ビジネス基礎」「簿記」「プログラミング」「情報処理」にて実施する。 ・3年生「課題研究」レポートにて試行する。 科目担当教員間の連携と協力体制を確立する。 (2) 各コース・クラスの特色ある取組の検証 ア 商業の見方や考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行っているか。 ・生徒が主体的に課題を設定し、情報の収集や整理、分析を進める能力が高まっているか。 ・地域への貢献意識を高め、将来、地域で活躍できる人材の育成を行っているか。 イ Sekishoko Company の運営 ・オープンスクールの参加状況、本校希望者概数や高校入試における出願者数。				
8	取組状況・実践内容等	9	評価視点	10	評価	
(1) 1年生科目、3年生「課題研究」での実施 (2) STEAM教育、商品開発等の外部連携実施 ア 各コースでの外部連携、商品開発 イ オープンスクール、中学校訪問、出前授業の実施		(1) 適切な三観点評価ができたか。 (2) 持続可能な取組であったか。 ア 計画・実施・反省と事後変化 イ 参加者数やアンケート結果		A <input type="radio"/> B <input checked="" type="radio"/> C <input type="radio"/> D <input type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input checked="" type="radio"/> C <input type="radio"/> D <input type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input checked="" type="radio"/> C <input type="radio"/> D <input type="radio"/>		
11	成果・課題	○地域協働活動として、地元企業とのSTEAM教育、商品開発等連携できた。 ○刃物まつりや、やまへい農場、道の駅「平成」、本町BASE、せきてらすなど地域との連携授業を充実させることができた。 ○3回のオープンスクール、中学校訪問、出前授業を実施し、パンフレットや広報誌、HPを更新することができ、学科の魅力を発信できた。 ●今後の総合ビジネス科のあり方について検討を進めていく必要がある。			総合評価 A <input type="radio"/> B <input checked="" type="radio"/> C <input type="radio"/> D <input type="radio"/>	
12	来年度に向けての改善方策案 ・指導力向上のための研修等、積極的に参加し、次世代を担う教員養成をしていく。 ・探究活動を取り入れた授業や実践的、体験的な学習活動を推進する。 ・中学校への広報活動、SNSの活用、パンフレットの改良等を更に見直し、商業科の魅力を発信する。					

II 学校関係者評価

実施年月日 令和5年1月30日(月)

【意見・要望・評価等】

- ・関商工については、「礼儀正しい」が関市民の認識です。地域と密着した活動や広報活動等が素晴らしい。
- ・新聞記事で取り上げられた関商工の活動記録が、今年は分厚くなっていることが嬉しく思います。